

時計の取扱いについてのご注意

注意1 2年間の国際保証について

保証対象内

- ・ムーブメント不良
- ・文字盤不良
- ・針・インデックス不良

※ただし、水入りや衝撃などの誤用・不注意な取扱い・事故などのお客様の過失による内部不良は保証対象外です。

保証対象外

- ・電池(お買い上げ後、半年以内は無償修理)
- ・リユーズ
- ・ケース・ガラス部分
- ・バンド
- ・誤用・不注意な取扱い・事故などのお客様の過失、通常使用での消耗や傷

※2年間の保証対象内のお修理をさせていただく場合、販売店舗のスタンプ入り保証書、または購買履歴が確認出来るレシートが必要になります。

注意2 モニター電池について



お買い上げの時計に組み込まれている電池はモニター電池です。

モニター電池って…?

時計の機能や性能を購入時お客様が確認できるために組み込んである電池です。

※直営ディーゼルストアでお買い上げ後、半年以内の電池切れによる電池交換は無償にて承ります。
(保障書をお持ちの場合に限る)

注意3 サウナや入浴時、シャワーや水仕事の際は時計を外してください。



瞬間水圧

水道水、シャワーなどが直接時計にあたらないようにご注意ください。

水中操作

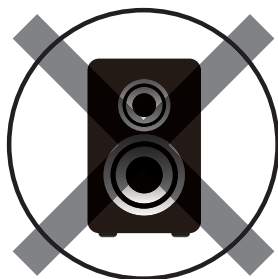
水中や水の付いたままでプッシュボタンを押したり、リユーズ操作をしないでください。

温水

防水時計であっても入浴やサウナの際は外しましょう。

注意4 磁気を帯びた機器などに近づけないでください。

携帯電話、パソコン機器周辺、TVなどの電化製品、磁気ブレスレット、ドライヤー、マグネット付のバッグのポケット内、スピーカー、健康器具などに近づけると、時計の止まりや遅れにつながる可能性があります。



注意5 カレンダー設定について



PM8:00から翌AM3:00まで

の間にカレンダー設定を行わないでください。※デジタル時計を除く

日付は午前0時の前後10分の間に切り替わりますが、曜日は翌3時ごろまでの間にゆっくり切り替わります。全ての歯車がかみ合っているためカレンダーの早送り修正を行うと無理な力が加わり、歯車の破損につながります。

注意6 リューズの軸は繊細です。強く引っぱらないでください。



- リューズは腕から外して操作しましょう。
- リューズを引く際は、ケースとリューズの間隙に爪を差し込むように行ってください。
- 大きいリューズの衣類への引っ掛かりにご注意ください。
- リューズが抜けてしまったときは、元に戻さず修理にお出しください。
※無理に差し込むとムーブメントが壊れます。

注意7 バンドのお手入れ方法について

革バンド

びったりつけすぎると劣化を早めます。
若干余裕を持たせてご着用ください。
汗をかいた日は、乾いた柔らかい布で
軽く拭き取り一日休ませてください。

※革バンドの寿命は1～2年です。



セラミックバンド

傷がつきにくいのが特徴ですが硬いものに
ぶつけたり落下したりすると割れ破損に
つながります。



メタルバンド

汚れたら石鹸水をつけた柔らかい
歯ブラシで部分洗いしてください。

※水がケースにかからないように注意!



シリコン / ラバーバンド

バンドを強く引っ張らないでください。
バンドが切れてしまう可能性がございます。

※白のラバーバンドが汚れた場合はケースとバンド
の両方交換をおすすめします。



注意8 保管について

- 直射日光下、サウナなど極端な高温の場所、またはスキー場の様な寒冷地でのご使用は機能が低下したり、停止する場合がありますので、ご使用はお避けください。
- 強い振動や衝撃は避けてください。
- 磁気の近くで保管しないで下さい。(※注意1参照)
- 温泉や防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

